

プレスリリース

2017年4月20日、ヴェヴェー発



ネスレ 2017年 第1四半期の売上を報告

- 売上は報告ベースで0.4%増の210億スイスフラン（2016年1-3月：209億スイスフラン）
- オーガニックグロースは2.3%と堅調、内訳は実質内部成長率1.3%とプライシング1.0%
- 売上は、為替変動の影響が-0.4%、買収は売却との相殺で-1.5%
- オーガニックグロースは、先進国市場で0.8%、新興国市場で4.3%
- 2017年通年の見通しを確認

	グループ事業合計	ゾーン AMS	ゾーン EMENA	ゾーン AOA	ネスレ ウォーターズ	ネスレ ニュートリション	その他の 事業
売上 2017年 1-3月 (10億スイスフラン)	21.0	6.4	4.0	4.0	1.8	2.6	2.3
売上 2016年 1-3月 (10億スイスフラン)	20.9	6.2	4.3	3.9	1.8	2.6	2.1
実質内部成長率	1.3%	-1.4%	1.7%	3.0%	2.6%	-0.4%	6.4%
プライシング	1.0%	1.8%	0.0%	1.5%	0.5%	1.5%	-0.6%
オーガニックグロース	2.3%	0.4%	1.7%	4.5%	3.1%	1.1%	5.8%
買収・売却	-1.5%	-0.8%	-5.9%	-0.5%	-0.2%	-0.4%	1.6%
為替変動	-0.4%	3.0%	-2.7%	-3.0%	-1.8%	-0.5%	0.2%
売上伸長率	0.4%	2.6%	-6.9%	1.0%	1.1%	0.2%	7.6%

(ゾーン AMS: 南北アメリカ、ゾーン EMENA: ヨーロッパ・中東・北アフリカ、ゾーン AOA: アジア・オセアニア・サハラ以南アフリカ)

*2017年1月1日よりネスレ プロフェッショナルは地域管理の事業として各ゾーンの数字に含まれています。また同日よりベネズエラは、基本的な業績の実情をよりよく表すため、実質内部成長率、プライシング、オーガニックグロースの数字から除外されています。

ネスレ CEO マーク・シュナイダー:

「第1四半期のオーガニックグロースは2.3%で、ネスレの通年の見通しの範囲内となっています。うるう年であった前年との比較や他の季節要因で、本年のスタートは特に挑戦のしがいのあるものとなりました。アジアの成長やヨーロッパでの消費の回復は追い風となりました。南北アメリカの消費者需要は軟調なまま推移しました。小幅ながらも私たちのプライシングは改善しました。2017年の見通しを改めて確認するとともに、ネスレがより強力な価値創造に向かうための、成長と効率化のプロジェクトが順調に進行していることを報告いたします。」

ゾーン 南北アメリカ(AMS)

- オーガニックグロス 0.4%、実質内部成長率 -1.4%、プライシング 1.8%
- 北米の売上は実質内部成長率がマイナスだったため、オーガニックベースでも若干減少しました。
- 中南米はプライシング主導で一桁台低めのオーガニックグロスを達成。実質内部成長率は小幅ながらマイナスでした。

	売上	売上	実質内部 成長率	プライシング	オーガニック グロス	買収・売却	為替変動	売上伸長率
	2017年1-3月	2016年1-3月						
ゾーン AMS	64 億スイスフラン	62 億スイスフラン	-1.4%	1.8%	0.4%	-0.8%	3.0%	2.6%

本ゾーンの売上は 2.6%増の 64 億スイスフランとなりました。実質内部成長率が 1.4%落ち込んだため、オーガニックグロスは 0.4%と低い数字でした。プライシングの 1.8%は主に中南米によるものですが、北米もわずかながらプライシングがプラスとなりました。買収・売却で売上は 0.8%下落しましたが、為替変動は 3.0%の売上増の要因となりました。

北米は軟調な消費者需要という事業環境に直面しました。米国ではコーヒークリーマーと冷凍食品が勢いを保ちましたが、菓子とペットケアが不調でした。ブラジルはイースター商戦が振るわず、脆弱な経済状況もあって実質内部成長率、オーガニックグロスともにマイナスという厳しい第1四半期となりました。メキシコはプラス成長を維持したものの、厳しい競争状況と消費意欲の後退により減速しました。ペットケアは中南米全体で好調でした。

ゾーン ヨーロッパ・中東・北アフリカ(EMENA)

- オーガニックグロス 1.7%、実質内部成長率 1.7%、プライシング 0%
- 西ヨーロッパはオーガニックベースで若干の伸び、実質内部成長率はプラスでしたが、プライシングが若干のマイナスでした。
- 中央および東ヨーロッパは実質内部成長率、プライシングともにプラスで一桁台半ばのオーガニックグロスを達成しました。
- 中東、北アフリカ地域は一桁台半ばのオーガニックグロスでした。

	売上	売上	実質内部 成長率	プライシング	オーガニック グロス	買収・売却	為替変動	売上伸長率
	2017年1-3月	2016年1-3月						
ゾーン EMENA	40 億スイスフラン	43 億スイスフラン	1.7%	0.0%	1.7%	-5.9%	-2.7%	-6.9%

本ゾーンの売上は 6.9%減の 40 億スイスフランでした。粘り強さを見せた実質内部成長率は 1.7%、増減なしのプライシングでオーガニックグロスは 1.7%と堅調でした。主にアイスクリームの Froneri 合併事業への移管により、買収・売却が売上を 5.9%押し下げました。為替変動も逆風となり、売上をさらに 2.7%減少させました。

プライシングは主にゾーン全体での「ネスカフェ」の値上げにより改善しました。プライシングの活動により実質内部成長率に多少の影響がありました。ペットケアはゾーン全体、特にロシアで力強い成長を見せました。トルコと

北アフリカは好調でしたが、中東は引き続き政治的不安定とデフレーションによりマイナス成長となりました。

ゾーン アジア・オセアニア・サハラ以南アフリカ(AOA)

- オーガニックグロス 4.5%、実質内部成長率 3.0%、プライシング 1.5%
- 東南アジアは高いオーガニックグロスを示し、ゾーンの実質内部成長率に最も貢献しました。
- 中国は *Yinlu* に加えて、旧正月の時期が例年より早かったため、オーガニックグロスがマイナスとなりました。
- インドとサハラ以南アフリカは高成長を遂げました。
- オセアニアと日本は、マイナスのプライシングで一部相殺されながらも高い実質内部成長率で、堅調なオーガニックグロスを実現しました。

	売上 2017年1-3月	売上 2016年1-3月	実質内部 成長率	プライシング	オーガニック グロス	買収・売却	為替変動	売上伸長率
ゾーン AOA	40 億スイスフラン	39 億スイスフラン	3.0%	1.5%	4.5%	-0.5%	-3.0%	1.0%

本ゾーンの売上は 1.0%増の 40 億スイスフランでした。オーガニックグロスは 4.5%と力強く、内訳は実質内部成長率 3.0%とプライシング 1.5%でした。買収・売却が 0.5%、為替変動が 3.0%と、売上の下落要因となりました。

今期で4四半期連続となる本ゾーンの成長の加速は、東南アジア、インド、サハラ以南アフリカの好業績がけん引しました。この成長は、例年より旧正月の時期が早かったため、特に菓子が影響を受けた中国の不振にもかかわらず実現したものです。*Yinlu* は下落のペースは落ち着いたものの引き続き成長の足かせとなっています。

ネスレ ウォーターズ

- オーガニックグロス 3.1%、実質内部成長率 2.6%、プライシング 0.5%
- 米国はプライシングがマイナスで一桁台前半のオーガニックグロスでした。
- ヨーロッパもプライシングは若干のマイナスでしたが、実質内部成長率、オーガニックグロスともに堅調でした。
- 中東、トルコ、中国は減速しましたが、東南アジアと中南米が好調でした。

	売上 2017年1-3月	売上 2016年1-3月	実質内部 成長率	プライシング	オーガニック グロス	買収・売却	為替変動	売上伸長率
ネスレ ウォーターズ	18 億スイスフラン	18 億スイスフラン	2.6%	0.5%	3.1%	-0.2%	-1.8%	1.1%

ネスレ ウォーターズの売上は 1.1%増の 18 億スイスフランでした。オーガニックグロスは減速しましたが 3.1%と依然として堅調。実質内部成長率は 2.6%、プライシングは 0.5%でした。買収・売却と為替変動は売上に對し、それぞれ 0.2%と 1.8%の下落要因となりました。

ネスレウォーターズは、一部には厳しい競合のため減速もありましたが、引き続きすべての地域で成長しました。

米国とヨーロッパでは熾烈な競争が価格の低下をもたらしましたが、オーガニックグロースは堅調でした。新興国市場では中東、中国、トルコで売上減少となりましたが、東南アジアは順調、中南米は二桁台のオーガニックグロースを実現しました。

ネスレ ニュートリション

- オーガニックグロース 1.1%、実質内部成長率 -0.4%、プライシング 1.5%
- 中国ではカテゴリー全体の勢いが徐々に改善しているためオーガニックグロースが回復しました。
- 米国、ブラジル、メキシコでは値上げがそれぞれの実質内部成長率に悪影響をもたらしました。
- 東南アジアは高いオーガニックグロースを示しました。

	売上	売上	実質内部 成長率	プライシング	オーガニック グロース	買収・売却	為替変動	売上伸長率
	2017年1-3月	2016年1-3月						
ネスレ ニュートリション	26 億スイスフラン	26 億スイスフラン	-0.4%	1.5%	1.1%	-0.4%	-0.5%	0.2%

ネスレ ニュートリションの売上は 0.2%増の 26 億スイスフランでした。オーガニックグロースは 1.1%で、内訳は実質内部成長率-0.4%とプライシング 1.5%でした。買収・売却と為替変動は売上に対し、それぞれ 0.4%と 0.5%のマイナス要因でした。

値上げは、実質内部成長率に多少の悪影響を短期的に及ぼしました。中国では新生児用製品の需要の増加とスーパープレミアムブランドの *illumina* の好調により成長が少し改善しました。*NAN Optipro* の発売がアジア全体で引き続き成長をもたらしています。

その他の事業

- オーガニックグロース 5.8%、実質内部成長率 6.4%、プライシング -0.6%
- ネスプレッツォは北米での二桁台の成長に支えられ、一桁台半ばのオーガニックグロースを達成しました。
- ネスレ ヘルスサイエンスは実質内部成長のみで一桁台半ばのオーガニックグロースを維持しました。
- ネスレ スキンヘルスは力強い実質内部成長が主導して二桁台のオーガニックグロースを実現しました。

	売上	売上	実質内部 成長率	プライシング	オーガニック グロース	買収・売却	為替変動	売上伸長率
	2017年1-3月	2016年1-3月						
その他の事業	23 億スイスフラン	21 億スイスフラン	6.4%	-0.6%	5.8%	1.6%	0.2%	7.6%

その他の事業の売上は 7.6%増の 23 億スイスフランでした。実質内部成長率 6.4%は下落したプライシングの 0.6%により一部相殺されましたが、オーガニックグロースは 5.8%に改善しました。買収・売却は売上を 1.6%押し上げ、為替変動もさらにプラス 0.2%の追い風となりました。

ネスプレッツォは北米で引き続き勢いを伸ばし順調に成長しました。ネスレ ヘルスサイエンスはメディカル ニュー

トリシヨンの好調を反映して、一桁台半ばの成長を維持しました。ネスレ スキンヘルスは前年の数字が低かったこと、またいくつかの新製品の発売により高成長を記録しました。

通年見通し:

2017 年通年の見通しを確認します。オーガニックグロースは 2%から 4%の間になると予想しています。将来的な利益率向上のため、2017 年には組織再編費用のかなりの増大を見込んでいます。結果として、為替変動を除いた実質ベースの営業利益率は現状維持となる見込みです。為替変動を除いた実質ベースでの一株当たりの利益率、および資本効率改善の見通しです。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

- | | | |
|-----------|---------------------|-----------------------|
| ・報道関係者の皆様 | 担当: Robin Tickle | Tel.: +41 21 924 2200 |
| ・投資家の皆様 | 担当: Steffen Kindler | Tel.: +41 21 924 3509 |

添付資料

2017年第1四半期通売上高一覧 - 事業分野別

	グループ事業合計	ゾーン AMS	ゾーン EMENA	ゾーン AOA	ネスレ ウォーターズ	ネスレ ニュートリション	その他の 事業
売上 2017年 1-3月 (10億スイスフラン)	21.0	6.4	4.0	4.0	1.8	2.6	2.3
売上 2016年 1-3月 (10億スイスフラン)	20.9	6.2	4.3	3.9	1.8	2.6	2.1
実質内部成長率	1.3%	-1.4%	1.7%	3.0%	2.6%	-0.4%	6.4%
プライシング	1.0%	1.8%	0.0%	1.5%	0.5%	1.5%	-0.6%
オーガニックグロース	2.3%	0.4%	1.7%	4.5%	3.1%	1.1%	5.8%
買収・売却	-1.5%	-0.8%	-5.9%	-0.5%	-0.2%	-0.4%	1.6%
為替変動	-0.4%	3.0%	-2.7%	-3.0%	-1.8%	-0.5%	0.2%
売上増	0.4%	2.6%	-6.9%	1.0%	1.1%	0.2%	7.6%

2017年第1四半期通売上高一覧 - 製品別

	グループ事業合計	粉末・液体 飲料	ウォーター	乳製品・ アイスクリーム	ニュートリション & ヘルスサイエンス	調理済み食品・ 調理用食品	菓子	ペットケア
2017年第1半期 (10億スイスフラン)	21.0	4.8	1.7	3.1	3.7	2.9	2.0	3.0
2016年第1半期 (10億スイスフラン)	20.9	4.7	1.7	3.2	3.5	2.9	2.0	2.9
実質内部成長率	1.3%	2.2%	3.0%	-0.5%	2.3%	2.4%	-2.6%	0.9%
プライシング	1.0%	1.4%	0.4%	1.8%	0.8%	1.8%	-0.3%	0.4%
オーガニックグロース	2.3%	3.6%	3.4%	1.3%	3.1%	4.2%	-2.9%	1.3%